

県立水戸農業高等学校【総合的な探究の時間計画】【全日制】（令和8年度）

学校の教育目標

心身の健全な発達を図り、自主性・実践力に富む社会の有為な形成者としての人格の完成を目指し、農業経営者・関連産業技術者を育成する。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会の役割の一端を担える力を備え、社会の変化に柔軟に対応し、主体的に社会に関わることができる能力。</li> <li>・体験的な学びから知識・技術を確実に身に付け、就職や進学を実現できる能力。</li> <li>・学科の特色に応じた専門教育に取り組む姿勢があり、チャレンジ精神旺盛で、夢の実現に向けて自ら主体的に考え行動できる能力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で学んだ内容や教科の特質に応じた見方・考え方をはたらかせ、課題や現象を多面的に捉える力を身に付けたか。</li> <li>・探究活動の過程や日常生活での経験をふまえて、仮説を立てたり、検証方法を考えたり、結果を科学的に考察したりする力を身に付けたか。</li> <li>・発見した課題について、自分事として捉え、課題の解決を通してより良い社会を作ろうとする意識や態度を身に付けたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感を高める指導「注目する」「共感する」「認める」「褒める」を効果的に用いる。</li> <li>・自己決定を支援する指導学校のこと、生活のことを自分で管理できる。自分の職業や将来の生活を自分で決めることができるように問いかける。</li> <li>・個別の指導計画による指導と支援。</li> </ul>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」の2単位を課題研究等で代替

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	地域農業の現状と課題に関心を持ち、農業の果たす役割について文献調査を通じて情報の収集を行う。専門科目の知識を関連付けながら考察を深め、成果をまとめて発表する。	水農祭における地域社会との交流	・他者や地域社会に積極的に関わり、協働して課題解決に臨むことができる生徒
2年3年 (課題研究)	農業科 トウモロコシの循環型栽培を目指して 畜産科 スイートポテ豚(とん) 誕生 園芸科 野菜の素材を使って色鮮やかなパスタに 生活科学科 生活科学科生徒における食生活の実態と食生活改善 農業土木科 アスファルト舗装 食品化学科 脱!USE小麦粉、米粉を使ったお菓子 農業経済科 「JAで学んだこと」「やぎぬま農園で学んだこと」	環境保全事業会社による肥料分析 獣医師による指導助言 生パスタ専門店による技術・製造協力 大学教授による指導助言 建設施工業者による技術指導 パティシエによる技術指導助言 JA・農家による協力	・農業に関する諸課題について、実践的・体験的な学習活動をとおし、体系的・系統的に理解し、科学的な根拠に基づいて創造的な解決策を見だし、主体的かつ協働的に取り組む姿勢を身に付けた生徒。

県立水戸農業高等学校【総合的な探究の時間計画】【定時制】（令和8年度）

学校の教育目標

心身の健全な発達を図り、自主性・実践力に富む社会の有為な形成者としての人格の完成を目指し、農業経営者・関連産業技術者を育成する。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会の役割の一端を担える力を備え、社会の変化に柔軟に対応し、主体的に社会に関わることができる能力。</li> <li>・体験的な学びから知識・技術を確実に身に付け、就職や進学を実現できる能力。</li> <li>・学科の特色に応じた専門教育に取り組む姿勢があり、チャレンジ精神旺盛で、夢の実現に向けて自ら主体的に考え行動できる能力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で学んだ内容や教科の特質に応じた見方・考え方をはたらかせ、課題や現象を多面的に捉える力を身に付けたか。</li> <li>・探究活動の過程や日常生活での経験をふまえて、仮説を立てたり、検証方法を考えたり、結果を科学的に考察したりする力を身に付けたか。</li> <li>・発見した課題について、自分事として捉え、課題の解決を通してより良い社会を作ろうとする意識や態度を身に付けたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感を高める指導「注目する」「共感する」「認める」「褒める」を効果的に用いる。</li> <li>・自己決定を支援する指導学校のこと、生活のことを自分で管理できる。自分の職業や将来の生活を自分で決めることができるように問いかける。</li> <li>・個別の指導計画による指導と支援。</li> </ul>

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	地域農業の現状と課題について関心を持ち、文献調査を通じて情報の収集を行う。専門科目の知識を関連付けながら考察を深め、成果をまとめて発表する。	水農祭における地域社会との交流	・他者や地域社会に積極的に関わり、協働して課題解決に臨むことができる生徒
2年	イタリア料理講習会を通して食事マナー、多様な食文化、他者との協力などの経験を共有し課題等をグループでまとめる。	イタリア料理専門店のオーナーシェフ(調理専門学校講師)による技術指導	・農業に関する諸課題について、実践的・体験的な学習活動をとおし、体系的・系統的に理解し、科学的な根拠に基づいて創造的な解決策を見だし、主体的かつ協働的に取り組む姿勢を身に付けた生徒。
3年	前年度のイタリア料理講習会での課題を分析し、対策を立て実行する。サトイモの栽培と品種特性について、調査研究を行う。	イタリア料理専門店のオーナーシェフ(調理専門学校講師)による技術指導	
4年	社会人として必要なことについて、自己分析をもとに反復練習や資格取得に取り組み、適切な自己表現を身につける。	ハローワーク	